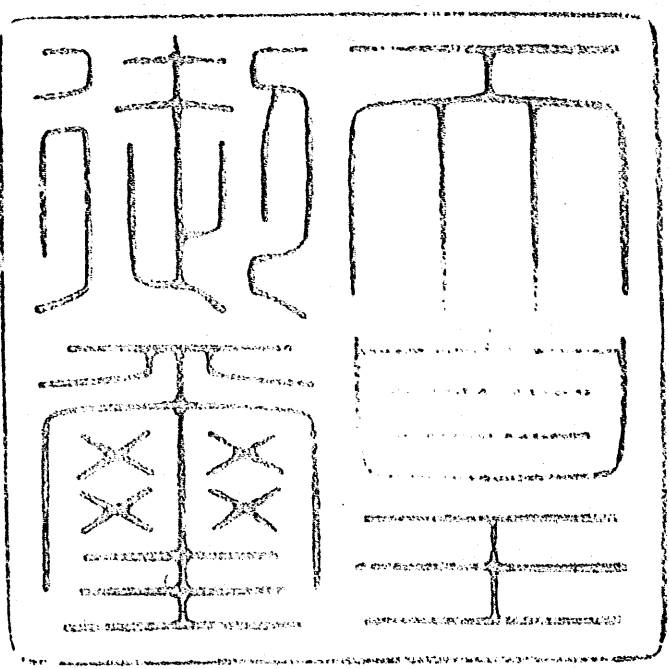


勅令第三百五十五号

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ朝鮮總督府中
樞院官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治四十三年九月二十九日

内閣總理大臣侯爵桂 太郎

勅令第三百五十五號

朝鮮總督府中樞院官制

第一條 朝鮮總督府中樞院ハ朝鮮總督

ニ隸シ朝鮮總督ノ諮詢ニ應スル所ト

ス

第二條 中樞院ニ左ノ職員ヲ置ク

議長

副議長

顧問

賛議

一人

十五人

二十人

親任待遇

勅任待遇

勅任待遇

副替議

三十五人

奏任待遇

書記官長

勅任

書記官

二人

奏任

通譯官

三人

奏任

屬

專任三人

判任

第三條

中樞院議長ハ朝鮮總督府政務

總監ヲ以テ之ニ充ツ

議長ハ院務ヲ總管シ中樞院ヨリ發ス

ル一切ノ公文ニ署名ス

中樞院副議長ハ議長ヲ輔佐シ議長事

故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

第四條

顧問ハ院議ヲ審定ス

第五條

替議及副替議ハ院議ニ參與ス

但シ決議ニ加ハルコトヲ得ス

第六條

副議長顧問替議及副替議ハ朝

鮮總督ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ

命ス

第七條

副議長及顧問ニハ年額二千五

百圓以内替議ニハ千二百圓以内副替

議ニハ八百圓以内ヲ朝鮮總督ノ定ム

ル所ニ依リ手當トシテ支給ス但シ官
吏ニシテ副議長顧問替員議又ハ副替議
タル者ニハ手當ヲ支給セス

第八條 書記官長書記官及通譯官ハ朝
鮮總督府高等官ノ中ヨリ之ヲ兼ネシ

第九條 書記官長ハ議長ノ監督ヲ承ケ

院務ヲ掌理ス

第十條 書記官ハ書記官長ノ命ヲ承ケ
院務ヲ掌ル

第十一條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ院務

ニ従事ス

附則

本令ハ明治四十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス